

News Release

2021年10月8日

世界展開が進む香港人気 No.1 の米線ヌードル 『譚仔三哥米線(タムジャイサムゴー ミーシェン)』 2022年初春の日本上陸決定、日本でも本格展開を開始

株式会社トリドールホールディングス(東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 栗田貴也、以下、トリドールホールディングス)は、2022年初春、傘下グループ企業の「Tam Jai International Co. Limited」を通じ、香港で人気 No.1 ブランドと評され^{※1}、ミシュランに3年連続で掲載された『譚仔三哥米線(タムジャイサムゴー ミーシェン)』を日本に初出店することを発表いたします。今回の上陸を機に、『譚仔三哥米線(タムジャイサムゴー ミーシェン)』の出店を日本でも積極的に進めていきます。



Tam Jai International Co. Limited は、米線(ミーシェン)と呼ばれる米粉麵を用いたスープヌードルを提供している国民的スープヌードルレストランを運営しています。中国雲南で古くから親しまれている米線ヌードルを、Tam Jai グループの独自のレシピで現代の香港らしい味わいに仕上げています。コク深く旨味が凝縮された特徴的なスープの味わいは、「記憶に残る味」とお客様よりご評価いただいております。

2018年のトリドールホールディングスグループへの参画以降、地域のお客様に愛されるローカルな飲食店から、香港をはじめ、シンガポール、中国本土に店舗を展開する多国籍ファスト・カジュアル・レストラン・チェーンへと急速に変貌を遂げ、2021年10月7日に香港証券取引所へ上場いたしました。

この度、香港でお客様と共に積み重ねてきた実績と、現代的な香港らしさを取り入れたブランドイメージを新たに備え、満を持して日本への上陸となります。



譚仔三哥米線 Wellington Street 店での行列の様子

『譚仔三哥米線(タムジャイサムゴー ミーシェン)』について

譚仔三哥米線(タムジャイサムゴー ミーシェン)は、香港 No.1 の人気を誇る、米線スープヌードルレストランです。革新と独創を積み重ね、様々なスパイスが調合されたオリジナルのスープは、香り・しびれ・辛さ・スパイスの複雑さを豊かに感じます。コクと旨味に鮮やかな花椒のしびれが加わった麻辣スープや、爽やかさと甘味が入り混じるトマトスープ、焦がしスパイスがクセになるウーラースープなど、6種類の異なる味わいのスープに加え、辛さとトッピングを自分好みに組み合わせる楽しみます。

やみつきになる味わいを親しみやすい価格で楽しめることから、香港の QSR(クイック・サービス・レストラン)業界で、人気 No.1 のブランド評価を得ています^{※1}。また、ミシュランガイドの「ビブグルマン」に3年連続で掲載されました。香港では74店舗^{※2}を展開し、若年層を中心に多くのお客様から国民的ブランドとして親しまれており、ランチタイムを中心に絶えず行列を作り出しています。

(※1)AC Nielsen ブランドエクイティ調査(2021年)

(※2)2021年8月末時点の店舗数

Website: <https://tjsg.toridoll.com/>

Twitter: https://twitter.com/TJSG_JP

Instagram: https://www.instagram.com/tjsg_jp/

Tam Jai International Co. Limited 代表取締役兼 CEO のダレン・ラウからのメッセージ

香港証券取引所への上場直後、2022年初春に日本で『譚仔三哥米線(タムジャイサムゴーミーシェン)』をオープンすることを発表でき非常に嬉しく思います。Tam Jai International Co. Limited は、大株主であるトリドールホールディングスの支援を受け、さらなる海外展開に向けた強固な基盤を築いており、2020年のシンガポール進出に次ぎ、日本は『譚仔三哥米線(タムジャイサムゴーミーシェン)』にとって2番目の海外進出国となります。今後も、タムジャイの味と独自の食文化を日本だけでなく世界中へお届けします。

株式会社トリドールホールディングス 代表取締役社長兼 CEO 栗田貴也からのメッセージ

『譚仔三哥米線(タムジャイサムゴーミーシェン)』は、毎日大行列ができる人気 No.1 のヌードルチェーンとして、香港で発展してきました。昨年秋以降、シンガポールや中国本土にも進出し、お客様に支持をいただいております。コクと旨味が何層も凝縮されたスープに米線(ミーシェン)と呼ばれるもちもち・ぷりぷり食感の麺を絡めたスープヌードルは、日本でも受け入れられると確信しています。

日本の店舗では、香港では馴染みのフィッシュボールなどのトッピングに加え、日本のお客様に喜んでいただけるような日本独自のトッピングをご用意しています。

『譚仔三哥米線(タムジャイサムゴーミーシェン)』の魅力を日本の多くの方に知っていただき、日常的にご利用いただける店舗として発展できたら嬉しく思います。



譚仔三哥米線 Wellington Street 店 店内